

教室機器使用方法(36番教室)

④スクリーン昇降



*スイッチは、インターフェイスボックスの奥、窓際にあります。

①プロジェクターON/OFF

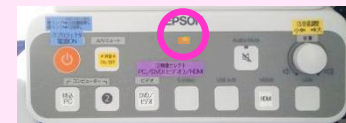
*インジケータランプの色が**緑色**の状態ではボタンを押すとプロジェクターが起動します。
(**橙色**のときは2回押ししてください)

AVミュートボタン＝
一時的に映像と音をシャットアウトします。

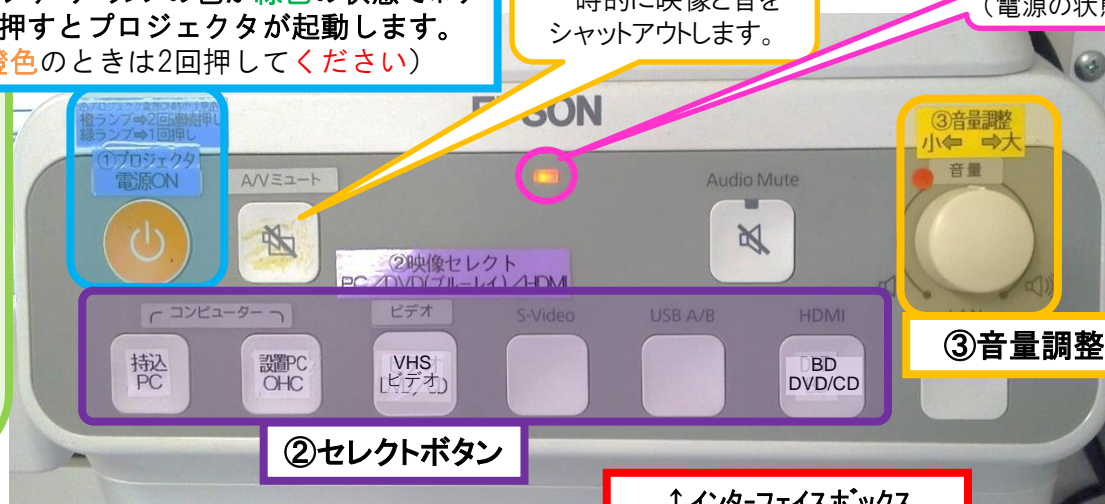
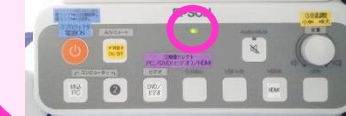
インジケータ
(電源の状態)

****注意****

インジケータが**橙色**の時は、スタンバイ状態です。



どこかのボタンを押すと動作状態に戻り、**緑色**のランプになります。



③音量調整

②セレクトボタン

↑インターフェイスボックス

① プロジェクタ電源 を「ON」にする。

****インジケータランプの色をご確認ください。⇒緑ランプ:1回押し/橙ランプ:2回押し(スタンバイ状態のため)**

② セレクトボタン で投影するものを選択する。

【持込PC】:インターフェイスボックス下のRGBケーブルをPCに接続してご利用下さい。
必要に応じて、音声ケーブル、LANケーブルを接続します。

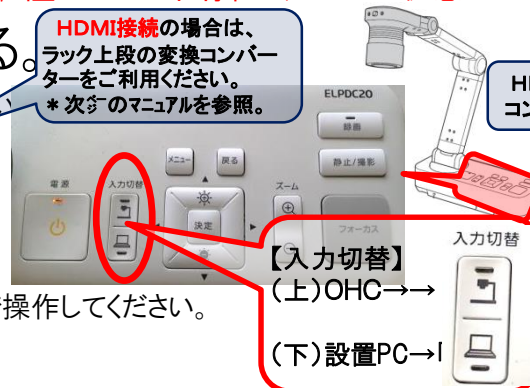
【設置PC/OHC】:ラック上の設置PCまたはOHC(書画カメラ)

***設置PCご利用の場合も、OHCの電源を入れてください。→→**

【VHSビデオ】:ラック中段のビデオデッキをご利用下さい。***DVD側故障中***

【DVD/BD/CD】:DVDやブルーレイディスクを再生します。(CDも可)リモコンで操作してください。

HDMI接続の場合は、ラック上段の変換コンバーターをご利用ください。
次のマニュアルを参照。



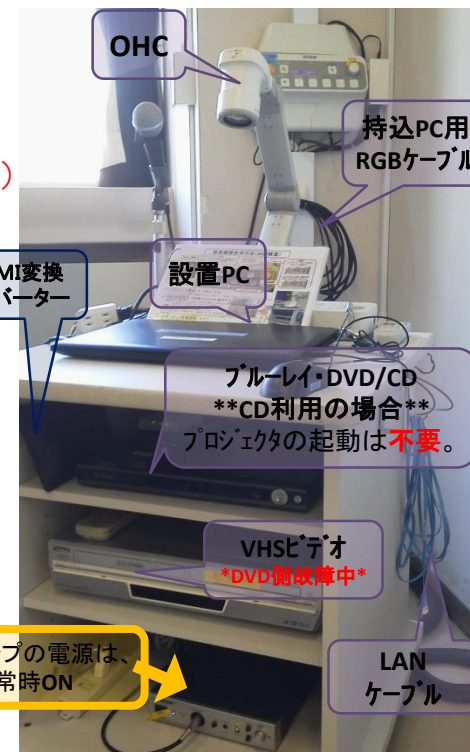
【入力切替】
(上)OHC→
(下)設置PC→

③ 必要に応じて音量調整 を行う。

④ スクリーン昇降 はインターフェイスボックス奥のスイッチで行う。

* 機器に関するトラブルやお問い合わせは、メディアセンター【内線:6784】にお願いします。

*アンプの電源は、
常時ON



OHC

持込PC用
RGBケーブル

設置PC

ブルーレイ・DVD/CD
****CD利用の場合****
プロジェクターの起動は**不要**。

VHSビデオ
DVD側故障中

LAN
ケーブル

HDMI⇒VGA変換コンバーター ご利用方法

* HDMI端子のみのノートPCをプロジェクター投影したいとき

1 HDMI⇒VGA変換コンバーターを教室のRGBケーブルに接続する。



- i). ラック右脇の持込PC用のRGBケーブルと音声ケーブルを、コンバーターVGA側に接続する。
- ii). 反対のHDMI側に、HDMIケーブルを接続し、その先を持込PCのHDMI端子に接続する。

(*信号を安定させるため、USB給電も接続する。
PCのUSBポート、または電源タップに接続ください。)



2 インターフェイスボックスの映像セレクトで【持込PC】を選択する。



*映像信号の変換をするため、本来の画質を再現できないことがあります。
ご了承ください。

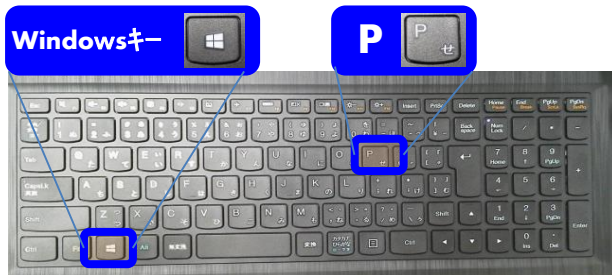
**インターネットご利用の際は、ラック右脇のLANケーブルを接続する。
JASMINEアカウントの入力が必要。

Win10 プロジェクター投影画面の切替方法

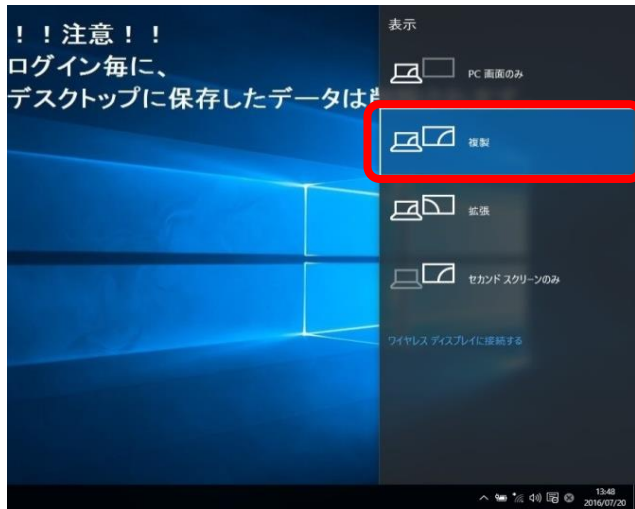
<<ノートPCのディスプレイとプロジェクター投影画像が異なる場合の対処法>>

1 ノートPCの表示画面を【複製】する。

【Windows】キー+【P】を同時に押すと、



画面右側に切り替え画面が表示されます。(下图)



「↑」キーや「↓」キーで『複製』選択し【Enter】キーを押します。
ノートPCの液晶ディスプレイと同じ画面がプロジェクターに投影されます。

2 PowerPointの発表者ツールを確認する。

【スライドショー】タブをクリックし、
【モニター】グループの【発表者ツールを使用する】のチェックを確認。



*チェックを外した場合(発表者ツールを利用しない場合)、
画面表示は【複製】になります。



テスト1 |
ノートPCの画面



テスト1 |
プロジェクターの投影画面

*チェックを入れた場合(発表者ツールを利用した場合)、
画面表示は【拡張】になります。



ノートPCの画面



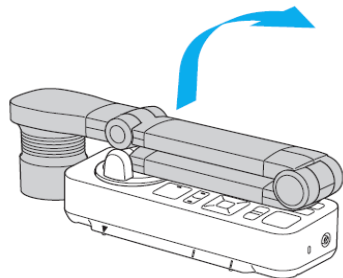
テスト1 |
プロジェクターの投影画面

*発表者ツールにチェックを入れスライドショーを行うと、自動的に【拡張】
モードに変わります。

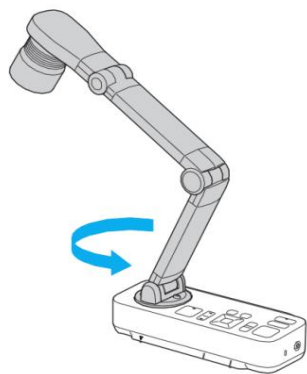
!!注意!!*終了後、または別のアプリを同時利用の際は、必ず左の①
を参照に【複製】モードにしてください。【拡張】のままでは、他のアプリ画面
はスクリーンに投影されません。



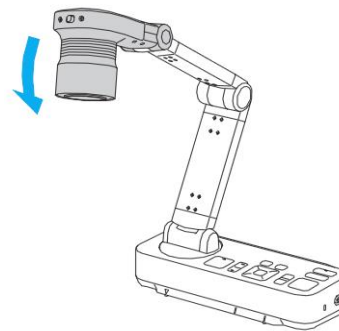
【1】設置する。



①片手で本体を押さえながらカメラの支柱を伸ばす。

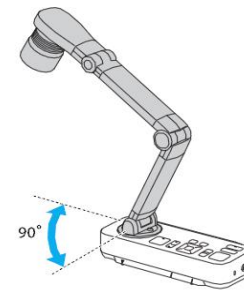


②支柱を図の向きに(反時計回りに)回転させる。



③カメラヘッドを投写領域の上にセットする。

支柱の回転範囲は下図の通りです。無理に押したり、逆方向に曲げたりしないで下さい！！

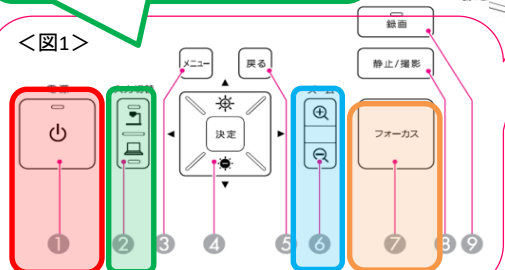


【2】投影する。

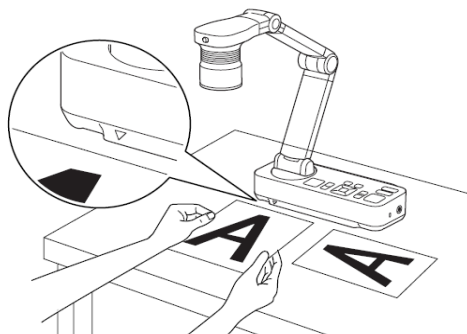
【入力切替】ボタン(図1-②)
(上)OHC(書画カメラ)
(下)設置PC

*設置PCご利用の際はOHC側で切り替え操作が必要です。

<図1>

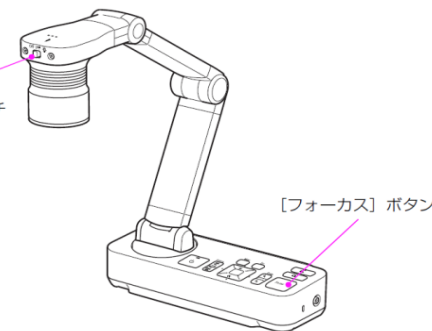


①【電源】ボタン(図1-①)を押して、電源を入れる。
(*表示まで20秒かかります。)



②資料をカメラレンズの真下に置く。
(資料の中心と書画カメラの▽を合わせる)

【*】LEDランプスイッチ

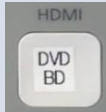


③LEDランプスイッチをスライドして資料を照らし、【フォーカス】ボタン(図1-⑦)でピントを合わせる。
*拡大縮小は、【ズーム】ボタン(図1-⑥)で行う。

ブルーレイプレイヤーの使用方法

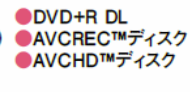
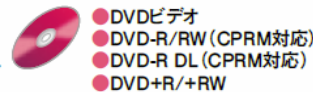
BDP-3140 *CPRM対応*

映像選択ボタン
【DVD/BD】



リモコン受光部

再生可能メディア



再生可能ファイル



ディスクメニューを表示

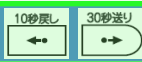
再生中、または停止中に【トップメニュー】または【ポップアップメニュー】ボタンを押す。

タイトル/チャプター/トラックを指定して再生

- 再生中に
① 右向きボタンを押すと、次のチャプター/トラックに進む。
② 左向きボタンを押すと、ひとつ前の再生中の先頭に戻り、2回続けて押すひとつ前に戻る。

- 再生中に【数字ボタン】で直接番号を入力し【決定】ボタンを押す。

10秒戻し・30秒送り



ペンリ★

リモコンのボタン一つで、大事なシーンを見逃したときに10秒戻したり、一足先のシーンを見たい時に30秒送ることができます。

遅見再生(0.8倍速/音声付き)



ペンリ★

早いセリフやダンスなどの動きをゆっくり再生できます。語学学習やダンスの練習に最適です。



時間を指定して再生

視聴メニュー

- 再生中に【視聴メニュー】ボタンを押す。
- 【▲/▼】ボタンで項目(【TT】)を選んで【決定】ボタンを押す。
- 数字ボタンで時間を指定する。
たとえば、45分30秒から再生したいときは、
【0 0 4 5 3 0】と入力して、【決定】ボタンを押す。
(時) (分) (秒)

* その他の機能も【視聴メニュー】から呼び出して操作することができます。



音声を切り換える

音声

- 再生中に【音声】ボタンを押すと、現在の音声や収録されている音声の総数が表示される。
- 音声を切り換えるには、再度【音声】ボタンを押す。
* 【視聴メニュー】ボタンから【音声】を選んでも切り換え可能。

字幕を切り換える

字幕

- 再生中に【字幕】ボタンを押すと、現在の字幕や収録されている字幕の総数が表示される。
- 字幕を切り換えるには、再度【字幕】ボタンを押す。
* 【視聴メニュー】ボタンから【字幕】を選んでも切り換え可能。